

## 令和3年度第2回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和3年6月15日（火）午後2時～午後4時
- 2 開催場所 市役所4階 S2・3会議室
- 3 出席者  
（委員）  
藤田委員長、松木副委員長、山崎委員、田中委員、湊野委員、室井委員、  
對馬委員  
（事務局）  
教育長、生涯学習部長、生涯学習部次長、生涯学習課長、市民スポーツ課長、  
青少年センター所長、郷土博物館長、高洲公民館長、中央図書館長、青少年  
課長、生涯学習係（4名）
- 4 傍聴人 なし
- 5 提言書提出  
「浦安市の生涯学習の現状と未来～With Corona&After Corona～」(提言)
- 6 議題
  - (1) 報告事項
    - 1) 令和2年度事業の開催報告について
      - ①令和2年度青少年センター事業報告
      - ②令和2年度郷土博物館事業報告
      - ③令和2年度浦安市立図書館利用統計及び実績について
      - ④令和2年度公民館利用状況
    - 2) 浦安市スポーツ推進委員の委嘱について
    - 3) 浦安市公民館運営審議会運営規則の一部を改正する規則について
    - 4) 社会教育関係行事案内
  - (2) 協議事項
    - 1) 「第2次浦安市生涯学習推進計画・浦安市生涯スポーツ推進計画」に係る  
施策事業の進捗状況について

委員長 これより令和3年度第2回定例社会教育委員会を始める。議事に入る前に、前回会議の資料について訂正があるので、事務局から説明を求める。

事務局 「各こども会(33団体)」及び「浦安市リーダーズクラブ」の令和2年度の補助金額の記載の訂正をする。令和2年度の予算額を記載すべきところを、令和2年度の交付予定額を記載してしまった。正しくは、「各こども会(33団体)」が1,580,000円、「浦安市リーダーズクラブ」が150,000円となる。

(1) 報告事項

1) 令和2年度事業の開催報告について

事業の開催報告については、資料をもって説明とした。

委員長 青少年センターについて質問はあるか。

委員 ひきこもりの数は多いと思うが、青少年センターのひきこもり相談件数が1件となっている。青少年期以降の相談ができることが周知されているのか。

事務局 青少年センターでの相談は、30代の前半まで受けている。その後は、各関係機関を紹介している。

委員長 子どもたちがインターネットを利用する年齢が下がってきて、ネットいじめなど問題が深刻化している。そこで、伺いたいことは、ネットパトロールのしくみはどのようになっているのか。また、学校の裏サイトは実際にあるのか、学校との連携はどのようにしているのか。

事務局 小・中学校、高校の子どもたちが使っている隠語を学校から収集し、システム会社がAIクローラーというものを使用して、24時間、全ての学校の隠語を検索している。発見された場合には目視で確認し、青少年センターを通じて学校に報告し、朝礼などで生徒に伝え、削除するなど指導している。学校に報告する段階として、レベルごとに行い、レベル1は月1回、レベル2は週1回、情報を学校に提供している。レベル3は緊急性があることから、警察などに報告している。誹謗中傷は学校に対しては数多くある。友人同士のいじめに関しては、今のところない。危険行為は若干あり、氏名がわかれば、学校

に連絡している。

副委員長  
事務局 資料の 7 ページの学校種別内訳は、どう見るのか。  
例えば、高等学校の 27 件は、市内の 4 校の高等学校を合  
わせた件数になる。

委員  
事務局 青少年センターは、自殺防止に対し、どのような役割を  
しているのか。関係部署との連携はあるのか。  
こども家庭支援センターと情報共有している。ネットパ  
トロール中に、自殺の予告など緊急性がある場合は、警  
察に連絡をする。

委員  
事務局 資料の同じページのネットパトロールのサイト別内訳  
「その他」とは何か。  
「5ちゃんねる」などが該当する。

委員長  
事務局 次に、郷土博物館について、資料の 8 ページに記載され  
ているオンラインによる動画配信について伺いたい。  
市のホームページとは別で、無料のホームページ作成サ  
イトを利用して職員が作成しており、乗船体験などの動  
画配信を行っている。また、このホームページを活用す  
ることで、学校に事前情報を提供することができるので、  
子どもたちの見学がスムーズに行える。

委員  
事務局 「ふるさと浦安作品展」について伺いたい。  
「ふるさと浦安作品展」は、夏休み期間を利用して、子ど  
もたちに浦安を研究してもらうことを目的に行ってい  
る。昨年は夏休みが短期間であったため、事業を実施す  
ることができなかったが、作品はホームページで紹介し  
た。今年度は、学校の夏休みが 1 か月間となったことで、  
昨年度と違った方法で実施していきたい。また、動画配  
信も実施していきたい。

委員長  
事務局 図書館について伺いたい。浦安市は外国籍の人が多いと  
思うが、どう対応しているのか。  
英語、中国語、韓国語、ドイツ語などの言語の図書在所  
蔵している。また、図書のほか、に英語、中国系の新聞  
を提供している。

委員長  
事務局 資料の 16 ページの公民館利用状況で、有償団体（公民  
館使用料が有償の団体）の利用が多いが、どのような団  
体があるのか。また、18 ページの公民館主催事業実施  
統計で、市民参画方式の事業は、どのような団体が、ど

んな企画運営をしているのか。

事務局 市民が自発的につくった団体が有償団体となり、多くの団体に利用していただいている。市民参画方式は、例えば、福祉団体と職員と一緒に事業を企画し実施することを指している。

委員 コロナ禍が収束した場合、公民館利用数を伸ばすために何か考えているのか。

事務局 現在は、公民館7館のうち3館が新型コロナワクチンの接種会場となっているため、利用は少なくなっているが、その他の4館では、3館で活動していたサークルの利用も多くなっている。コロナ禍で、主催事業の内容も変化している。今後も申込みが多かった事業などを行っていききたい。

委員 障がい者への取り組みを、中央公民館、堀江公民館が実施しているが、具体的にどんな内容を行っているのか。

事務局 中央公民館の「心のやすらぎサロン in 中央」は、精神科に通院している方が対象で、精神保健福祉士への相談や仲間とゲームをしたりして過ごしている。堀江公民館の「きぼう青年学級」は、就労する知的障がいを持つ方を対象に、ボランティアスタッフや公民館職員とともに音楽やクリスマス会などを行っている。

## 2) 浦安市スポーツ推進委員の委嘱について

担当課より概要を説明。委員からの主な意見・質問等は、以下のとおり。

委員 浦安市スポーツ推進委員は、具体的に何をするのか。

事務局 浦安市スポーツ推進委員の相互の連携を図り、市民の体力の向上と健康の増進を目指し、健全なスポーツレクリエーションの活動を支援している。具体的には地区活動、スポーツ推進の主催事業を行ったりしている。

委員 スポーツ推進委員はあるが、なぜ、文化推進委員はないのか。

事務局 文化は、いろいろな分野があって、実際に活動されている皆様は、ご興味のあることを個人で、あるいはグループで活動されている。文化推進委員ということもあるかと思うが、現段階では、文化の一步を踏み出すきっか

けとして、例えば公民館の主催事業を企画し参加して  
いただけることで、文化を推進している。

- 3) 浦安市公民館運営審議会運営規則の一部を改正する規則について  
担当課より概要を説明。委員からの主な意見・質問等は、以下のとおり。

委員長 規則の公布はいつか。  
事務局 令和3年5月11日に公布されている。

- 4) 社会教育関係行事案内  
事業の開催報告については、資料をもって説明とした。

委員 市民スポーツ課の「千葉ロッテマリーンズ ALL for  
CHIBA 浦安市市民特別観戦デー」は、令和2年度も実  
施したのか。

事務局 毎年、開催しているが、去年は新型コロナウイルス感  
染拡大防止のため、中止となった。この事業は、市と  
千葉ロッテマリーンズとの間でフレンドリーシップ  
の協定を結んでおり、招待人数は限られているが市民  
は無料で観戦できる。

委員 中央図書館の名作映画鑑賞会とは、どのようなものか。  
事務局 毎月第2土曜日にテーマを決めて開催している。8月  
は、非核平和をテーマに行う予定である。

## (2) 協議事項

- 1) 「第2次浦安市生涯学習推進計画・浦安市生涯スポーツ推進計画」に係る  
施策事業の進捗状況について  
担当課より概要を説明。委員からの主な意見・質問等は、以下のとおり。

委員 「第2次浦安市生涯学習推進計画」の事業の令和3年  
度以降の方向性では、「拡大」が1件、「縮小」が1件、  
「廃止」が2件となっているが、なぜ、そうなってい  
るのか。

事務局 「拡大」の1件は、生涯学習課が担当するNo.33「浦安  
市青少年自立支援未来塾」で、令和2年度までは数学  
教室20回、英語教室5回を実施していたが、令和3年  
度は数学教室19回、英語教室19回と実施回数を増やし

たため、「拡大」とした。

「縮小」の1件は、こども家庭支援センターが担当するNo.64「ひとり親家庭就労支援事業」で、ひとり親家庭を支援するために、例えば、初心者対象のパソコン教室を実施しているが、参加希望者数は減少傾向にあり、今後は事業規模を縮小していくため、「縮小」とした。

「廃止」の2件は、こども課が担当するNo.75「ほのぼののタイム事業」と、住宅課が担当するNo.109「マンションシンポジウム」である。

No.75「ほのぼののタイム事業」は、No.74「つどいの広場事業」やNo.76「子育て支援センター事業」と対象者の重複があることから、令和2年度をもって終了した。No.109「マンションシンポジウム」については、類似事業としてNo.110「マンションライフセミナー」を実施しており、他市でもセミナーが主流となっていることから、令和3年度より「マンションライフセミナー」に統合するかたちで、「廃止」とした。

委員

この「令和3年度以降の方向性」は、今年度中に変更することはあるのか。

事務局  
委員長

今後の検討を踏まえて変わっていく可能性はある。

公民館、図書館、青少年課、市民スポーツ課に伺う。まず、公民館のNo.17「学習情報提供事業」についてだが、事業内容と成果指標の文章に下線があってわかりづらい。また、進捗状況をB評価（計画目標に向けて概ね順調）とした根拠は何か。

次に、同じく公民館のNo.112「市民交流事業の推進」は、どう評価したのか、基準は何か、事業目的などわからない。

図書館のNo.20「図書館情報サービスの充実」に有料データベースという記載があるが、市民が利用する場合、有料になるのか。

青少年課のNo.68「青少年リーダー研修事業」の進捗状況について、C評価（計画目標に向けて進捗はやや遅れている）とした根拠は何か。

それから、「浦安市生涯スポーツ推進計画」につい

- て、市民スポーツ課のNo.1「公園などの遊具の活用」で「うらやすウォーキングマップ」が現在配布していないとして、令和3年度以降の方向性が「廃止」となっているが、どうしてか。
- 事務局 No.17「学習情報提供事業」は、現在、公民館情報誌「ルネサンス」の発行回数について検討している。今年3月で新聞折り込みを廃止しており、館長会議により、今後の主催事業の情報発信は電子媒体を利用する方向性で検討している。また、成果指標を、情報発信数から、講座の申込数に変更したため、文章を修正した。文章中の線は、修正した個所を示している。
- 事務局 No.112「市民交流事業の推進」については、当初は成果指標を市民参画方式の参加者数としていたが、コロナ禍の影響もあり、全公民館主催事業数に修正した。
- 事務局 No.68「青少年リーダー研修事業」については、当初の目標回数を8回としていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4回の開催となったことから、C評価とした。
- 事務局 No.20「図書館情報サービスの充実」の有料データベースとは、新聞記事、官報、企業情報等が検索できるので、図書館がデータベース会社と有償で契約して、利用者には無料で使っている。
- 事務局 「うらやすウォーキングマップ」は、現在、市のホームページに地理情報システムがあり、電子化を行ったことから、配布は行っていないため、「廃止」とした。
- 委員長 他に質問がなければ、以上で、協議を終了する。

### (3) その他

#### 1) 次回の会議日程について事務局より説明

令和3年度第3回定例社会教育委員会議

日時：令和3年9月27日（月）午後2時から

場所：未定

#### 2) 令和3年度社会人権教育地区別研修会（葛南地区）について、事務局より説明

日時：令和3年7月2日～7月18日（動画配信）